

市民公開講座『見るよろこび、聞くよろこび ―AVD の克服に向けて―』

1. 主 催 日本学術会議 臨床医学委員会 感覚器分科会

後 援 財団法人 日本眼科学会

社団法人 日本耳鼻咽喉科学会

2. 日 時：平成 20 年 8 月 19 日（火）14:00～17:00

3. 場 所：日本学術会議 講堂

4. 開催趣旨

現代社会では、各種情報の重要性が日々に増大しており、視聴覚を中心とする情報交換にかかわる能力の低下は個人やその周囲に甚大な不利益をもたらしている。にもかかわらず、視聴覚を中心とする感覚器障害（Audio Visual Disorder, AVD）の予防や治療さらには感覚器障害者との共生の重要性に関する認識は我が国では極めて低いのが現状である。このような状況を鑑みて、「感覚器障害の克服と支援」の重要性を広く啓発するために市民公開講座として首記シンポジウムを開催しようとするものである。

5. 次 第

(1) 開会の辞（14:00）本田 孔士（日本学術会議第二部会員、同臨床医学委員会委員長、京都大学名誉教授）

(2) 講 演

司 会 田野 保雄（日本学術会議第二部会員、同感覚器分科会委員長、大阪大学教授）

加我 君孝（日本学術会議連携会員、同感覚器分科会副委員長、東京医学センター感覚器センター長）

① 14:10 - 14:40 「失明につながる怖い目の病気：加齢黄斑変性と糖尿病網膜症」
石橋 達朗（日本学術会議連携会員、九州大学教授）

② 14:40 - 15:10 「難聴を起こすめまい」
八木 聰明（日本学術会議連携会員、日本医科大学教授）

15:10 - 15:30 休 憩

③ 15:30 - 16:00 「失明につながる怖い目の病気：緑内障」
松村 美代（日本学術会議連携会員、関西医科大学名誉教授）

④ 16:00 - 16:30 「手術で良くなる難聴」
飯野 ゆき子（日本学術会議連携会員、自治医科大学教授）

質 疑 (16:30 - 16:50)

閉会の辞 (16:50) 金子 敏郎 (日本学術会議特任連携会員、千葉大学名誉教授)

6. 問い合わせ先・申込先

(1) 〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT 11F

株式会社ジェイコム コンベンション事業本部内

市民公開講座「見るよろこび、聞くよろこび」事務局

TEL 06-6348-1391 FAX: 06-6456-4105

(2) 参加申込締切 平成 20 年 8 月 1 日 (金)

往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX 番号をご記入の上、上記までお申込ください。